

新潟ふるさと村で 景観再発見写真展開催

11月30日から12月4日まで西蒲・黒崎町の新潟ふるさと村「アピール館」で横越町景観再発見写真展を開催しました。作品は、第6回景観再発見入賞作品20点と第1回から第5回までの入賞作品の内、北方文化博物館の四季を彩る作品4点も展示しました。このほかに、ナガイモや梨などの産物、屋形船をかたどったあんとん、チューリップ染、藍染、木工品、樽製品などの工芸品を展示し、会場内で11月10日テレビ新潟で放送された番組「横越町誕生」のビデオも放映しました。

また、入口には、広報「よこごし」や北方文化博物館などのパンフレットを置き、訪れた県内外の方々に横越町をおおいに宣伝しました。



ふるさと村での景観再発見作品展示

「子どものわくわく教室」 日本伝統の遊びで国際交流

12月1日、AFS交換留学生を招いて国際交流事業が、中央公民館で開催されました。

これは、中央公民館主催の「子どものわくわく教室」の一貫で、「よこごし国際交流協会」の協力・後援により開催。タイ、マレーシア、デンマークなどの各国より、県内の高校に1年間留学している学生とともに、一足早い日本のお正月を楽しもうと企画されました。

当日は、小学生や関係者のほか、特別ゲストとして中国国龍江省訪日団の方々も加わり、総勢70名におよぶ人達が参加しました。

会場では、餅つきや各國の言葉の伝言ゲームが行われたほか、伝統的な遊びのカルタ、折り紙、コマまわし、あやとりなども行なわれ、交流を深めあいました。



餅つきでの国際交流

沢海地区でクリスマス会 親子連れて楽しむ

12月8日、横越町農村環境改善センターで沢海土曜クラブと沢海育成会主催によるクリスマス会が開催されました。

当日は親子連れなど160名が参加。「あわてんぼうのサンタクロース」の歌を参加者全員で歌ったあと、クラッカーの音が会場に鳴り響きサンタクロースが入場。子供たち1人ひとりにプレゼントが手渡されました。

そのほか、土曜クラブによる親子一緒にムカデ競争やボール入れゲームなどの楽しいゲームや豚汁がふるまわれ、育成会からは正月を前にしての餅つきが行われ、つきたての餅の提供があるなど楽しい一時を過ごしました。



地域の交流と活性化をはかる 木津地区で文化祭

11月24日、木津改善センターで同地域公民館（石井信行館長）主催による木津文化祭が開催されました。

地域の交流と活性化を目的として例年開催されている同事業には、各サークルや一般世帯の方々を中心に出展された手芸、書道、生け花、菊花、俳句等の展示品が飾られたほか、地元で収穫された野菜や果物の梨、柿等の品評会及び即売が行われました。

当日は天候にも恵まれ、訪れた方々も例年以上に多く、「もちつき大会」、コンニャク、ヤキトリ、バナナの出店も加わり大変な賑わい振りをみせました。



サンタクロースからプレゼントを受け取る子供たち

今月の情報コーナーは 市川美浦村長の新年のあいさつを掲載します

頌春。

浅見町長様、横越町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。本年も新生横越町にとりまして輝かしい年あります

よう心からお祈り申し上げます。昨年十一月一日の町制施行は、存じます。どうぞこれまで以上に、様々な交流を通してご指導頂きたくお願い申し上げます。

三月には九ヶ年をかけた総合公園「光と風の丘公園」も完成します。四月には城山公園に横越のチューリップ六万本が、また咲き誇るでしょう。皆様のお出でを心からお待ち致しております。

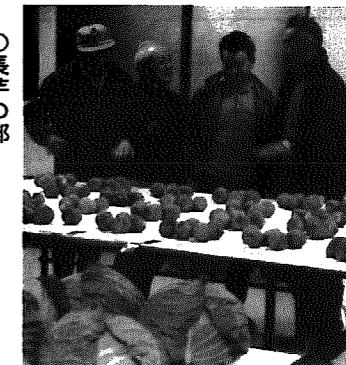
経済の力強い回復を願い、皆様のご健勝ご多幸を改めてお祈りし、新年のごあいさつとさせて頂きます。



姉妹村
美浦村とのホット情報交換（その9）

農業まつり 農産品評会結果

（最優秀・優秀賞受賞者）



- 二野宮喜一（沢 海）
- ゴボウの部
・横越町農業委員会長賞
二野宮良敏（沢 海）
- 大根の部
・龜田郷土地改良区横越工区長
陸 勝（沢 海）
- 白菜の部
・龜田郷地域センター賞
阿部 晃（横 越）
- 長芋の部
・新印・中央青果賞
木村 隆（沢 海）
- 乳質の部
・優秀賞
坂井 八郎（横 越）
- 最優秀賞
市野瀬 潔（沢 海）
- 梨の部
・亀田郷みなみ農協組合長賞
渋谷 剛（二本木）
- 里芋の部
・新潟地域農業共済組合長賞
山田 宏一（二本木）
- キャベツの部
・新潟県経済連下越支所長賞
小林和一郎（沢 海）
- 里芋の部
・新潟農業改良普及センター所長賞
坂井 武雄（横 越）



きょうは「交通事故0」の日を呼びかける

運動の重点は、飲酒運転の追放、高齢者の交通事故防止で、県下一斉に行われました。本町では、街頭指導所を設置したほか、事業所訪問、飲食店訪問、自転車の無灯火指導を実施しました。忘年会などによる飲酒の機会が多くなることから、安全運転管理協会や交通安全協会の協力を得て、事業所や飲食店を訪問して、従業員やお客様に、「飲酒運転をさせない、しない」を事業所ぐるみで取り組まれるよう呼びかけました。

事業所ぐるみで 飲酒運転追放を呼びかける

年末の交通事故防止運動が、十一月十一日から三十一日まで

運動の重点は、飲酒運転の追放、高齢者の交通事故防止で、本町では、街頭指導所を設置したほか、事業所訪問、飲食店訪問、自転車の無灯火指導を実施しました。

なかでも年の瀬は、忘年会などによる飲酒の機会が多くなることから、安全運転管理協会や交通安全協会の協力を得て、事業所や飲食店を訪問して、従業員やお客様に、「飲

・新印・中央青果賞
木村 隆（沢 海）

・乳質の部
・優秀賞
坂井 八郎（横 越）

・最優秀賞
市野瀬 潔（沢 海）

・長芋の部
・新印・中央青果賞
木村 隆（沢 海）